

解 答



問1 a 雄弁 b 〔日常〕茶飯 c 前提 d 普及

問2 ア たいがい イ ばくだい

問3 ① ウ ② エ

問4 わき

問5 ① どんな人間かも知れない相手に威張れば、先々どんなやっかいを招くかもしれないという畏れを抱いたり、想像したりしないこと。 ② 〔始め〕ところが日 〔終わり〕構わない。

問6 ウ・カ

問7 ア

問8 緊張

問9 行儀よく見える、というような発想

問10 6 津々 8 試行

問11 I ア II 興味（関心） III 本来の人と人との関係

問12 マニュアルどおりにやっていれば問題はない

問13 現代では、接客マニュアルのような疑似礼儀が蔓延しているが、礼儀はけして形式的なものではない。礼儀は、自分と相手との関係に立ち、同時に自分が相手に何を求めるのかという深く複雑な判断によって行われる、生きていることの緊張感を表現するものである。



問1 a 灰 b 築〔かれて〕 c 宿〔した〕 d 一滴

問2 ア しぼ〔ろう〕 イ こうよう

問3 エ

問4 エ

問5 I エ II イ III オ

問6 純度の高い集中が、走の心身に不思議な平穏と無感覚をもたらしつつあった〔こと〕

問7 イ

問8 完全なる美と力を兼ね備えた、走の完璧な走りを目の当たりにして、自分の努力では及ばないものだと思い知らされたから。

問9 走ることの中に見いだそうとする意義。

問10 エ

問11 イ

問12 ウ